

評価基準

		評価項目	配点
一次 審査 又は 二次 審査	1 実施方針、体制、工程		80
	(1) 事業実施体制（会社）	組織として情報セキュリティ体制が確立されているか。（I SMSの認証を得ているか）	5
		組織として同種事業の実績がどの程度あるか	15
	(2) 事業実施体制（技術者）	主担当技術者に同種事業の経験がどの程度あるか。 主担当技術者に対するサポート体制が取られているか。 技術者配置が妥当であるか。	15
		主担当技術者に事業内容に関する専門知識、ノウハウはあるか。	20
(3) 事業実施工程	事業の遂行に必要な工程がもれなく記載されているか。工程が実施内容・方法に対して妥当かつ具体的であるか。作業手順は適切かつ具体的であるか。	10	
(4) 契約用仕様書への提案内容の反映	契約用仕様書案に提案内容がもれなく反映されているか。	15	
二次 審査	2 実施内容		120
	(1) 本事業及び次期システム更新事業において想定される課題について	消防指令システムの重要性を十分に認識した上で次期システム更新事業における課題の想定が的確かつ本事業の遂行上での対応策が適切であるか。	30
	(2) 発注者意向を確実に反映させるための事業実施手法について	発注者の意向が的確に調達図書に反映され、かつ公平公正で適切な調達を行うことができる事業手法がとられているか。 プロポーザル方式の特色を活かした調達方法となっているか。 打合わせ協議の実施手法は適切か。	50
	(3) 次期システム更新事業にかかるプロポーザル方式発注における提案評価等の支援手法について	厳正かつ公平・公正な評価を行うために必要な発注者に対する支援策が取られているか。	20
	(4) 構築監理事業実施手法について	調達図書を確実に充足し、かつ契約仕様記載の範囲内で詳細設計において発注者の要望を可能な限り反映できる手法となっているか。	20
		合計	200